



2020年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 YKT株式会社
 コード番号 2693 URL <http://www.ykt.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 井元 英裕
 (氏名) 山本 庸一
 TEL 03-3467-1251

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	4,417	27.7	59	81.1	94	71.8	46	79.8
2019年12月期第2四半期	6,106	4.6	313	70.8	335	66.0	230	

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 32百万円 (85.8%) 2019年12月期第2四半期 226百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	3.92	
2019年12月期第2四半期	19.37	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第2四半期	11,268	6,138	54.1	525.57
2019年12月期	11,028	6,249	56.5	523.53

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 6,101百万円 2019年12月期 6,227百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		5.00	5.00
2020年12月期		0.00			
2020年12月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	5.3	200	57.5	230	59.1	150	66.6	12.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期2Q	11,906,880 株	2019年12月期	11,906,880 株
期末自己株式数	2020年12月期2Q	297,550 株	2019年12月期	12,430 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期2Q	11,853,718 株	2019年12月期2Q	11,894,495 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績はさまざまな要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。上記の業績予想に関する事項は[添付資料]P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の影響等による景気の停滞懸念が続く中、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、経済活動に大幅な制限が加わり、国内景気が急速に悪化しました。

当社グループの主要販売先である電機・機械・自動車等の製造業においても、これらの影響により製品の需要が減少し、生産量の低下が見られ、設備投資計画に停滞感がありました。その結果、当第2四半期累計期間の連結売上高は、44億1千7百万円（前年同期比27.7%減）となりました。損益面でも売上高が減少した結果、営業利益5千9百万円（前年同期比81.1%減）、経常利益9千4百万円（前年同期比71.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4千6百万円（前年同期比79.8%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(電子機器及び工作機械等)

電子部品実装機を中心とした電子機器販売は新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、中国では制限されていた経済活動が徐々に再開し、通信関連の設備投資の回復が見られましたが、国内では自動車関連を中心とした設備投資が低迷し、電子機器及び工作機械販売が減少した結果、当セグメントの売上高は41億4千3百万円（前年同期比27.8%減）、営業利益は4千万円（前年同期比86.1%減）となりました。

(光電子装置)

光電子装置の販売は産業用レーザー装置は増加しましたが、光通信部品の量産案件がなく、当セグメントの売上高は2億7千3百万円（前年同期比26.9%減）、営業利益1千7百万円（前年同期比19.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億3千9百万円増加し、112億6千8百万円となりました。これは主として商品残高が3億2千9百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が2億5千2百万円増加したこと、本社建物建築に関する建設仮勘定が4億円増加したことなどによるものです。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億5千万円増加し、51億2千9百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が9億8千7百万円減少しましたが、新規借入金の実施により、1年内返済予定の長期借入金と長期借入金が合計で14億3百万円増加したことによるものです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億1千万円減少し、61億3千8百万円となりました。これは主として、自己株式の取得により自己株式が8千2百万円増加したことや、その他有価証券評価差額金が2千1百万円減少したことなどによるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5千7百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末残高は33億7百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は7億9千6百万円（前年同期は1億7千5百万円の獲得）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が9千4百万円、たな卸資産の減少額が3億9百万円となりましたが、売上債権の増加額が2億5千9百万円、仕入債務の減少額が9億7千2百万円となったことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億9千4百万円（前年同期は0百万円の獲得）となりました。これは主として、建設仮勘定の支出などにより、有形固定資産の取得による支出4億1百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は12億5千6百万円（前年同期比284.7%増）となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出3億4千6百万円がありましたが、長期借入れによる収入17億5千万円があったことなどによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる感染症の収束時期が不明であり、当社グループの連結業績への影響も不透明なため、現時点では2020年2月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありませんが、その影響額が合理的に算出可能となり、その結果、修正の必要が生じた場合、速やかに開示を行います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,250,521	3,307,845
受取手形及び売掛金	1,361,969	1,614,048
商品	2,436,482	2,106,945
その他	404,868	315,387
貸倒引当金	△1,168	△1,488
流動資産合計	7,452,673	7,342,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	307,070	296,679
土地	1,657,243	1,657,243
建設仮勘定	423,760	823,760
その他(純額)	39,755	31,925
有形固定資産合計	2,427,829	2,809,607
無形固定資産		
その他	12,285	9,492
無形固定資産合計	12,285	9,492
投資その他の資産		
投資有価証券	279,794	254,345
投資不動産(純額)	642,940	638,229
その他	213,473	214,243
投資その他の資産合計	1,136,208	1,106,819
固定資産合計	3,576,324	3,925,919
資産合計	11,028,997	11,268,658

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,476,433	488,737
1年内返済予定の長期借入金	577,940	807,182
未払法人税等	33,292	45,499
役員賞与引当金	—	6,000
その他	1,014,623	914,520
流動負債合計	3,102,289	2,261,939
固定負債		
長期借入金	1,381,346	2,555,928
退職給付に係る負債	272,617	290,429
その他	23,275	21,404
固定負債合計	1,677,239	2,867,762
負債合計	4,779,528	5,129,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,389,836	1,389,836
資本剰余金	1,997,995	1,997,995
利益剰余金	2,742,021	2,729,064
自己株式	△3,774	△86,462
株主資本合計	6,126,079	6,030,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	103,126	81,164
繰延ヘッジ損益	△5,319	△1,688
為替換算調整勘定	3,214	△8,394
その他の包括利益累計額合計	101,021	71,081
非支配株主持分	22,367	37,439
純資産合計	6,249,468	6,138,956
負債純資産合計	11,028,997	11,268,658

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	6,106,632	4,417,164
売上原価	4,788,233	3,469,681
売上総利益	1,318,399	947,482
販売費及び一般管理費	1,005,223	888,384
営業利益	313,176	59,098
営業外収益		
受取利息	1,718	2,228
受取配当金	4,202	4,071
仕入割引	19,744	14,688
不動産賃貸料	16,260	16,260
補助金収入	—	17,683
その他	2,280	4,260
営業外収益合計	44,205	59,192
営業外費用		
支払利息	6,904	9,088
不動産賃貸費用	7,799	7,706
為替差損	6,615	3,263
その他	210	3,380
営業外費用合計	21,530	23,438
経常利益	335,850	94,852
特別利益		
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	14,531	—
特別利益合計	14,531	—
税金等調整前四半期純利益	350,382	94,852
法人税、住民税及び事業税	32,258	39,478
法人税等調整額	69,382	△6,595
法人税等合計	101,640	32,882
四半期純利益	248,741	61,969
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,356	15,454
親会社株主に帰属する四半期純利益	230,385	46,515

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	248,741	61,969
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,173	△21,961
繰延ヘッジ損益	△331	3,630
為替換算調整勘定	△11,705	△11,609
その他の包括利益合計	△22,210	△29,940
四半期包括利益	226,531	32,029
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	207,818	16,957
非支配株主に係る四半期包括利益	18,712	15,072

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	350,382	94,852
減価償却費	23,115	22,460
固定資産解体費用引当金の増減額 (△は減少)	△144,900	—
受取利息及び受取配当金	△5,920	△6,299
支払利息	6,904	9,088
売上債権の増減額 (△は増加)	△407,336	△259,579
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△470,566	309,418
仕入債務の増減額 (△は減少)	576,027	△972,720
その他	333,989	36,299
小計	261,695	△766,480
利息及び配当金の受取額	5,691	6,309
利息の支払額	△7,144	△9,809
法人税等の支払額	△86,371	△26,680
法人税等の還付額	1,484	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	175,356	△796,660
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,260	△401,859
その他	3,705	7,563
投資活動によるキャッシュ・フロー	444	△394,295
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	50,000	—
長期借入れによる収入	600,000	1,750,000
長期借入金の返済による支出	△259,276	△346,176
配当金の支払額	△59,551	△59,942
その他	△4,479	△87,159
財務活動によるキャッシュ・フロー	326,693	1,256,721
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,492	△8,441
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	488,001	57,323
現金及び現金同等物の期首残高	2,551,063	3,250,521
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,039,065	3,307,845

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年6月15日開催の取締役会決議に基づき自己株式を285,000株取得し、また単元未満株式の買取りにより120株取得しました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が82,687千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が86,462千円となっております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の拡大が世界経済に影響を及ぼし、電子機器及び工作機械市場の設備投資需要が減少しております。各国の経済活動は徐々に再開されておりますが、その影響はワクチンや治療薬が普及するまで、しばらく続くものと想定いたします。そのため、当社では第3四半期連結会計期間以降、徐々に受注、販売が回復すると仮定し、固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性などの会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	5,739,663	366,968	6,106,632	—	6,106,632
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	7,525	7,525	△7,525	—
計	5,739,663	374,493	6,114,157	△7,525	6,106,632
セグメント利益	292,214	21,163	313,378	△202	313,176

(注)1. セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去△202千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	4,143,894	273,270	4,417,164	—	4,417,164
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30	510	540	△540	—
計	4,143,924	273,780	4,417,704	△540	4,417,164
セグメント利益	40,658	17,060	57,718	1,380	59,098

(注)1. セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去1,380千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。